

法人理念

共生と共創
～だれもが「生まれてきてよかった」と思える共生社会を創造する～

支援方針

こどもの健やかな成長・発達と豊かな生活を願い、こどもの想いに耳を傾け、一人ひとりの希望やニーズに応じたきめ細やかな支援を行います。

本人支援

健康・生活

・こどもの心身の状態把握に努め、こどもの状態像に応じて将来を見据えながら、食事・排泄・着脱・清潔に関する日常生活動作の習得に向けて支援します。

運動・感覚

・こどもの特性や発達段階に応じた運動経験を通して、身体を動かす意欲を引き出し、体力や運動機能の向上を図ります。また、感覚特性に配慮したさまざまな手指操作や感触遊び等を取り入れ、五感に働きかけます。

認知・行動

・さまざまな遊びを通して、こども自身で考え、感じ、新たな気づきを得られるような活動の機会を提供し、こどもの特性に応じた環境調整を行いながら、状況に応じた行動調整ができるよう支援します。

言語 コミュニケーション

・こどもの伝えたいという気持ちを育みながら、こどもが安心して他者と関われるよう、個々の状態に合わせたコミュニケーション手段を用いて、丁寧なやり取りを行います。

人間関係 社会性

・周囲の大人や友だちと楽しく関わる経験を通して、自分や相手の気持ちを知り、自分と他者の違いを理解したうえで互いに認め合い、協力できる力を身に付け、良好な関係を築けるよう支援します。

地域支援 地域連携

・保育所等訪問支援を実施し関係機関と連携を図ることで、障害に関する理解を促し、インクルーシブ社会の実現につながるよう支援します。また、関係機関研修会や公開療育、地域で子育てをしているご家庭向けのペアレント・プログラムや子育て相談会などを実施し、地域支援、地域連携の強化を図ります。

移行支援

・それぞれのライフステージに応じて、こどもにとって最善の選択ができるよう、移行支援シートの作成や関係機関と連携を図り支援します。

家族支援

・連絡帳アプリや引き継ぎの機会を通して、日々の療育の様子や支援方法について保護者へ情報共有を行い、要望や必要に応じて個別相談を実施します。また、ペアレント・プログラムやきょうだい児支援会を実施し、ご家族が楽しく地域の中で暮らせるようサポートします。

職員の 質の向上

・療育の手引き活用、公開療育の実施、チューター制度・職員育成制度・人事考課制度・研修制度（施設内研修・テーマ別研修・外部研修・体験研修・視察研修等の実施）導入、療育前後のミーティングやチーム会議の定期開催、専門職との支援の振り返り等を行い、療育支援の深堀から質の向上を図ります。

主な行事

・豆まき、ひな祭り、こどもの日、七夕、水遊び、遠足、秋まつり、ハロウィン、クリスマス会、園外療育、療育参観、療育発表会など



社会福祉法人落穂会

児童発達支援事業所



児童発達支援センター歩路

ガーデンキッズセルク

こどもサポートセンタあさひが丘
児童発達支援 ルウ

ガーデンキッズトリア



こどもサポートセンターゆうひが丘
児童発達支援 希路

こどもサポートセンタースクラブ
児童発達支援 彩路



社会福祉法人落穂会 居宅訪問型児童発達支援

こどもサポートセンターゆうひが丘

営業時間 : 9:30~17:30 送迎の有無 : **有** ・ 無

※一部送迎を実施していない地域あり
※居宅訪問型児童発達支援については、送迎なし

